

# SALON TREATMENT

サロン・トリートメント

## ACID SHAPER

### クセを30~50%おさめる

ACID SHAPERは、イオン結合のゆがみを解消します。現状のクセの状態を100%としたら、ACID SHAPERは30~50%クセを緩和させます。



#### ACID SHAPER 30

150mL **2本入り**

##### 保湿力に優れた全体用

ケラチンやシルクなどの毛髪親和成分の配合バランスに優れ、毛髪を補修しながらクセや広がりを30%緩和します。

<主要成分>  
・グリオキシル酸  
・加水分解ケラチン(水鳥ケラチン)  
・加水分解シルク

※トリートメント効果は、約1ヶ月~2ヶ月



#### ACID SHAPER 50

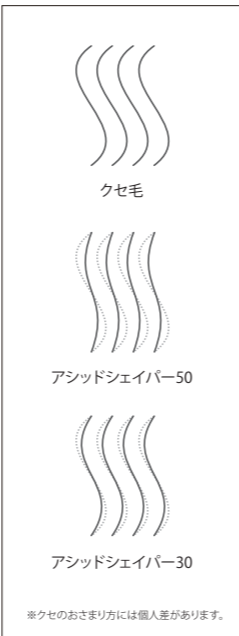
150mL **1本入り**

##### クセの緩和力に優れたポイント用

グリオキシル酸と水鳥ケラチンの効果により、毛髪にハリとコシを与え、クセや広がりを50%緩和します。

<主要成分>  
・グリオキシル酸  
・加水分解ケラチン(水鳥ケラチン)

※トリートメント効果は、約1ヶ月~2ヶ月



クセ毛



アシッドシェイパー50



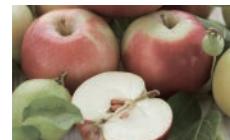
アシッドシェイパー30

※クセのおさまり方には個人差があります。

水鳥ケラチン アミノ酸組成が毛髪に近く親和性が高いので、保護・保守効果が強く、羊毛ケラチンに比べて疎水性アミノ酸を多く含有しています。低分子で浸透し、その後の酸処理によって高分子化する事で強度が増し、流出しにくくなります。

## ハリコシUP

### 毛髪内部を補修する成分を配合



#### リンゴ酸

pHコントロール効果で、ダメージを受けアルカリに傾いた毛髪のpHを等電域に戻します。



#### シルク

ダメージ補修(引張強度・滑り感)、枝毛の防止。



#### ケラチン

水鳥の羽毛から抽出されたケラチン。ダメージ毛に効果的に浸透・吸着、流出したタンパク質を補い、髪にツヤとコシを与えます。



#### ペリセア

毛髪の深層に浸透し、痛んだ毛髪の強度・太さ・水分量を改善、ハリコシ感・スベリ感を与えます。



#### ヘマチン

タンパク質の定着強化、脱臭効果。

# HAIR MASK

ホームケア

## 質感と持続効果を高める集中トリートメント

今までにないなじみ感。新形状(写真A)を採用し濃密に仕上げたヘアマスクが毛先までしっかり吸着、補修成分で指通りよくまとまる髪へ。

### APRO HAIR MASK



店販用:50g

業務用:200g



#### 使用方法

シャンプー後十分に水気を取り、適量を毛先中心にもみ込み、髪全体にたっぷり馴染ませます。3~5分程度放置した後、よくすすいでください。

#### 使用ポイント

週に1回ご使用下さい。使用量の目安は、ミディアムヘアで500円玉2枚。  
※施術後、初めてのシャンプー後にもご使用下さい。

#### 補修成分

ヘマチン .....タンパク質の定着強化  
CMC .....毛髪強度の向上  
加水分解シルク ..毛髪強度と滑り感UP!

プレ・トリートメント

# PRE TREATMENT

## 前処理剤の特徴

リンゴ酸配合



加水分解シルク配合



11種類のアミノ酸配合

- ①リンゴ酸の効果によりpHコントロールが行えます。傷んだ髪をいたわりながら、ツヤ感・色もちを向上させます。
- ②加水分解シルク、CMCの効果により擬似キューティクルを形成します。
- ③ケラチンなど11種類のアミノ酸が配合されることにより、保湿効果やハリコシを与えます。

 <h4>APRO MIST LOTION</h4> <p>/前処理剤(ロー・ミドルダメージ用)</p> <p>前処理剤としてご使用ください。内部補修しながら毛髪のpHバランスを整えると同時に、薬剤によるダメージを軽減します。通常のカラー・パーマの前処理剤にもご使用頂けます。</p> <p>容量/500mL</p>	 <h4>APRO CREAM</h4> <p>/前処理剤(ハイダメージ用)</p> <p>ハイダメージ用の前処理剤としてご使用ください。内部補修しながらpHバランスを整えると同時に、薬剤によるダメージを軽減します。通常のカラー・パーマの前処理にもご使用頂けます。</p> <p>容量/300g</p>	 <h4>DH CAREMIST</h4> <p>/後処理剤</p> <p>アイロン前にプレミストとしてご使用ください。熱処理時のタンパク変性を軽減します。帯電防止、薬剤の残臭の緩和、ツヤがアップします。</p> <p>容量/500mL</p>
---	--	---

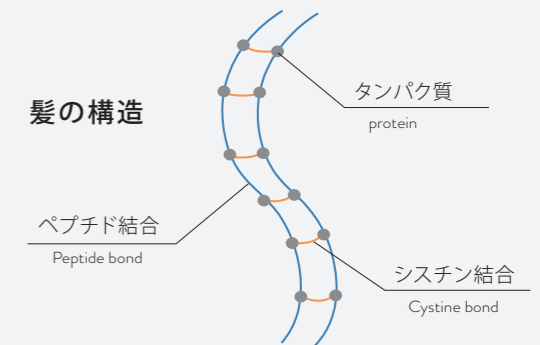
# THEORY

アシッドシェイパーの理論

## APPROACH

### イオン結合へのアプローチ

内容成分にグリオキシル酸を配合する事で、イオン結合から生まれるクセを緩和します。その為、シスチン結合を切る事無くダメージレスで施術が可能になりました。程よくボリュームをシェイプし、気になる箇所のクセを和らげ、ケラチンやヘマチン、シルクの配合と酸の力でハリ、コシやツヤを出すことが可能です。



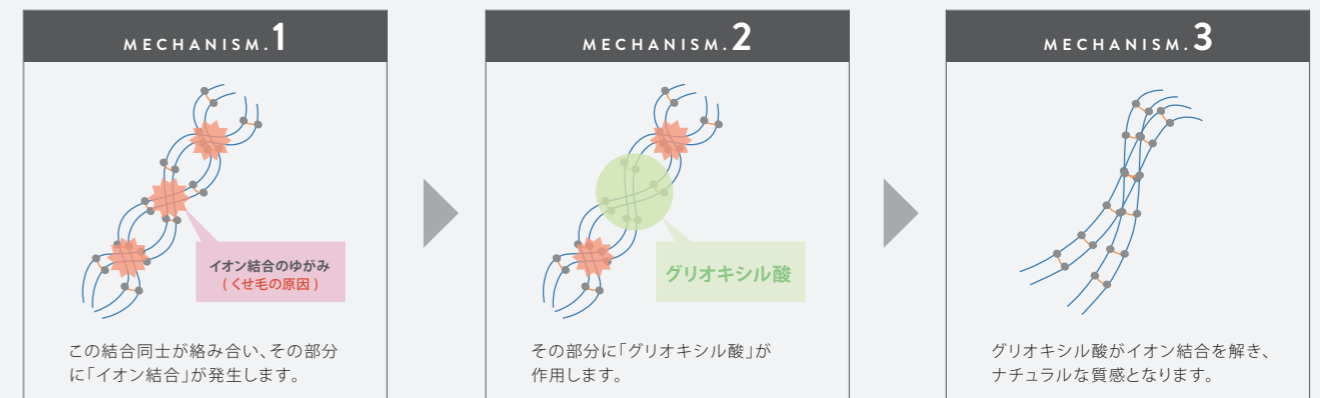
#### 髪の毛の構造

ペプチド結合  
Peptide bond

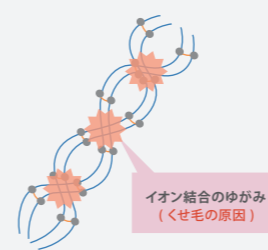
タンパク質  
protein

シスチン結合  
Cystine bond

タンパク質を繋ぎ留める縦の結合としてペプチド結合(主鎖)があり、それを繋ぎ合わせる横の結合にシスチン結合(側鎖)があります。この集合体が1本の髪に複数混在し、毛髪の内部を司っております。



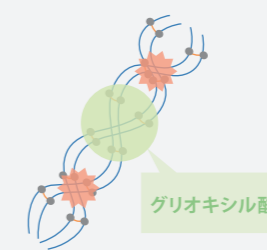
#### MECHANISM. 1



イオン結合のゆがみ  
(くせ毛の原因)

この結合同士が絡み合い、その部分に「イオン結合」が発生します。

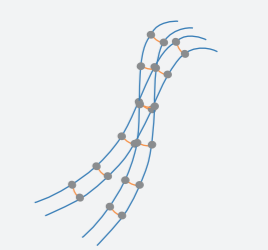
#### MECHANISM. 2



グリオキシル酸

その部分に「グリオキシル酸」が作用します。

#### MECHANISM. 3



グリオキシル酸がイオン結合を解き、ナチュラルな質感となります。